

【役員人事】山崎公園愛護会会長が交代しました

山崎公園愛護会前会長の神田秀夫さんが2015年9月に退任され、前副会長の西井裕典さんが会長に選任されましたのでお知らせします。

神田さんには2002年から副会長として8年間、その後2010年から会長として5年間という長い間、当愛護会の発展と地域との交流にご尽力を頂いてきました。長年のご活躍とご功績にお礼申し上げます。これに伴い西井さんが兼務されていた会計業務は副会長の廣澤裕さんが兼務されることになりました。

平成27年度「横浜市公園愛護会団体表彰」を受けました



山崎公園愛護会は11月6日に横浜市長から「平成27年度 横浜市公園愛護会団体表彰」を受けました。

この表彰は平成14年度から行われており公園の美化や保全及び活性化に関し特に顕著な功績のあった公園愛護会が表彰されるものです。

今年度は35団体が表彰され、都筑区では「山崎公園愛護会」と「東方公園愛護会・東方第二公園愛護会」「東山田ゆうやけ公園愛護会」の3団体が表彰を受けました。

平成27年3月31日時点で横浜市内には2,648の公園があり2,432の愛護会が結成されており、都筑区内には138の公園があり151の愛護会(緑道の愛護会は各々複数に分かれている)があります。都筑区では今回で累計11団体が受賞したことになります。

平成10年に山崎公園愛護会が創設されて以来ご活躍してこられた多くの方々のご努力とともに、中川西町内会、港北ガーデンヒルズ自治会を中心とした近隣の皆様のご理解とご協力、都筑土木事務所のご支援によるものと、改めてお礼を申し上げます。

関係の皆様と喜びを分かち合うとともに、引き続きご協力、ご支援を頂きますようお願いいたします。

表彰式で配布された「平成27年度 横浜市公園愛護会表彰式」冊子の「団体表彰受賞愛護会の活動紹介」に掲載されました山崎公園愛護会の紹介記事を転載します。

都筑区 山崎公園愛護会

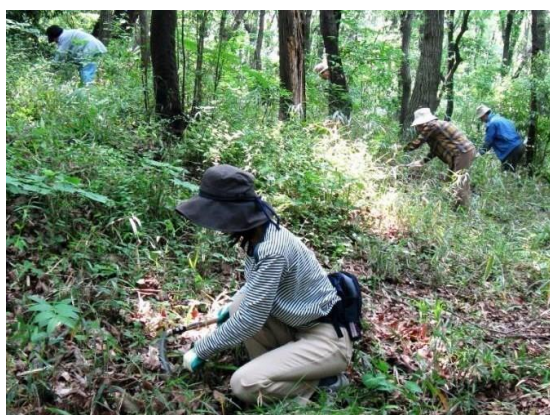
活動の様子



竹林の整備は間伐と枝払いが大仕事



手入れの行き届いた竹林でタケノコ掘り大会



貴重な野草保護のためササ刈りは手作業で

公園の特徴

広大な敷地面積を誇る園内には池やプール、広場、山、雑木林、竹林などがあり、様々な表情を見せる変化に富んだ公園です。四季折々の花と野鳥の宝庫であり近隣の人たちからも親しまれている公園です。

活動の紹介

月2回の清掃活動のほか、竹林整備、柵の補修、施肥、親竹の保護、雑木林のササ刈り、絶滅危惧種の保護育成、ヤマユリや希少植物の保護育成など様々な活動を行い、成果を上げています。自然のめぐみを守り育てた結果、園内では野草が年々増え続けています。

地域の小学校との交流を図り、竹細工講習会、愛護会の説明なども行っています。また、ヤマユリを保護育成する「ヤマユリ再生プロジェクト」も連携し取り組んでいます。

タケノコ掘り大会や七夕のササ配り、プールのヤゴ救出作戦、野鳥観察会、焼き芋大会など、園内の環境を生かした様々なイベントを開催し、住民間の交流を深めるとともに、自然教育でも地域に貢献しています。

公園に愛着を持ち、自然を大切に守ろうという姿勢で活動を行い、良好な環境保全に努めています。

年3～4回発行している「山崎公園愛護会ニュース」は、愛護会活動の報告や野鳥観察会などの地域行事の情報、「ヤマユリ再生プロジェクト」の情報などを掲載しています。

愛護会活動に関心を持ってもらい、活動に協力いただけるきっかけとなり愛護会活動のPRに大いに役立っています。

◇ 活 動 公 園 ◇

中川四丁目19 / 山崎公園(地区公園)

◇公園公開年月日◇

平成3年7月5日